

オーエム金属工業株式会社

■事業

最新鋭機械導入による 工程集約と生産効率の改善

■対象類型

ものづくり技術

■導入機械装置

横型マシニングセンター

一貫生産体制を構築 OEMの拡大を推進

【経営理念】

- わたしたちは、匠のこだわりで、モノづくりを通じ、
- 一、企業価値を高め地域社会に貢献します。
 - 一、お客様に品質を約束します。
 - 一、全社員とその家族の幸福を追求します。

オーエム金属工業は、「 casting 」 「 processing 」 「 assembly 」の三部門を事業展開。素材を成型、機械加工し、組立まで一貫生産している。 casting 部門は工作機械、船舶、産業機械など幅広い業界に対応し、快削性鋳鉄、耐低温鋳物の開発など高付加価値化を追求。加工部門は山陰地区でも屈指の大型加工機械をそろえ、鉄、ステンレス、チタン、アルミ、銅など素材を問わず高精度の加工技術を確認している。今回の最新鋭横型マシニングセンターの導入によって高精度加工分野の強化を加速した。組立部門では、OM(オーエム)ブランドの立旋盤を生産しているほか、 casting 、加工、組立の一貫生産の強みを生かした工作機械、産業機械のOEM(相手先ブランド製品製造)の拡大を推し進めている。同社は、(株)オーエム製作所宍道工場の casting 部門の分離独立により設立。2009年、オーエム技研(株)より加工事業部門を譲り受けた。11年(株)オーエム製作所宍道工場の小型工作機械事業部門を譲り受け、素材から加工、最終製品までの一貫生産体制が整った。2018年には、品質マネジメントシステムの国際規格であるISO9001認証を取得した。

生産効率が大幅に改善 コスト削減、増産効果

加工部門の部品加工工程の一部設備が老朽化し、生産拡大のボトルネックとなっていた。最新鋭の横型マシニングセンター導入により、加工の精度が向上し時間も短縮。他の工程も集約した。併せて技術開発も進め、生産効率が大幅に改善した。具体的には、加工時間が50%削減され、20%の増産につながった。売上原価全体では13%コスト削減を実現し、競合社に対して納期、コストで優位となった。設備導入で、これま



オーエム金属工業の首脳陣。
右から瀬島秀幸生産管理部長、笹永浩志代表取締役社長、
佐藤眞次常務取締役営業統括営業部長、吉川健製造部長

☒ものづくり技術 ☐革新的サービス



1 導入した横型マシニングセンター
2 加工工場の平面研削盤
3 組立工場の立旋盤組み立て作業



で外注していた高精度の部品を社内調達できる態勢が整い、不良品も少なくなった。

高精度加工分野を強化 関西、関東へ販路拡大

コスト削減と受注拡大で経営基盤の強化に努めている。これまで大型の立旋盤、五面加工機、横中ぐり盤などの設備をそろえ、大物部品加工を得意分野としていた。横型マシニングセンターの導入により、中小物の高精度加工分野を強化していく方針だ。 casting →荒加工(既存設備)→仕上げ加工(横型マシニングセンター)→研磨(ベッド研削盤)→組立の一貫生産体制が整ったのが強み。

また、 casting 、加工、組立の一貫生産の強みを生かした工作機械、産業機械のOEMを拡大中だ。販路は、中国地方のみにとどまらず、関西・関東方面へ市場拡大を図って日々邁進している。

■Company Data

オーエム金属工業株式会社



オーエム金属工業全景

代表者名：笹永 浩志
設立年月日：昭和52年11月1日
資本金：30,000千円
従業員数：100名
主たる業種：鉄鋼業
売上：3,000百万円
本社：〒699-0406
島根県松江市宍道町佐々布75番地
電話：0852-66-0320
FAX：0852-66-3402
URL：http://www.omklt.co.jp